

若手研究者によるスタートアップ課題解決支援事業
令和5年度終了課題 事後評価結果

- 1．研究開発課題名：人工呼吸器患者を救う革新的神経刺激装置の開発
- 2．研究開発代表者氏名（所属）：玉川 友樹（大阪大学）

【評価（公開）】

開発した刺激電極カテーテルのプロタイプを用いて動物実験を実施し、新医療機器開発に向けたPOCを取得できたこと、PMDA相談を適切に実施しているなど、今後も着実に研究開発の実施を期待できることが評価された。

以上